

★お知らせ

■ 1日セミナー「イスラエル論」の案内

- ・テーマ：イスラエル論 ・講師：中川健一先生
- ・受講料 ￥7,500
- ・日時：2018年4月21日 10時～17時 ・会場：フェストーネ
- ・4/21（土）の奉仕者を募集しています。
 - ①受付 ②書籍販売及び梱包 ③会場案内
 - ④駐車案内 ⑤アンケート回収
- ・3/29現在の申込者数：70名



- 祈 24 【主】があなたを祝福し、あなたを守られますように。
 25 【主】が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
 26 【主】が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
 民数記6:24-26

- 2018年を収穫の年として下さい。
- 教会が、みことばを土台として聖書の教会に建てあげられますように。
- 家族が祝福され、救われますように。 ● 新しい人が群れに加えられるように。
- 教会学校を通し、兄弟の子ども、孫たち及び地域の子どもたちが恵まれますように。
- 他県の兄弟の霊肉が守られますように。
 米国 高良友三さん、みみ子姉妹、光一君、まりなさん、恵真ちゃん
 ハワイ 小橋川園子姉妹 北海道 森田哲、梓さん、柊くん、芹ちゃん
 山梨県 田場淳兄弟 福岡県 牧秀貴兄弟 猪俣菜々美さん
 東村 金城家の方々 大宜味村 松川兄弟 国頭村 富山兄弟、島袋姉妹
- 病の人々が癒されますように。
 宮里ルーチョさん、川井田博茂さん
 崎原盛栄さん、新城柳子さん
- 魂が救われますように。
 新城夏子さん。
- 田場家に主の平安と支えがありますように。
- 兄弟と教会の経済が恵まれますように！
- コモンズビルの家主さんと
 同居する会社が祝福されますように。
- ハーベストタイムの働きの祝福。
 聖書塾、一日セミナー、第9回再臨待望聖会
 ハーベストタイムフォーラム東京、
 大阪月例会
- 各聖書フォーラムの守りと成長
 湘南平塚聖書フォーラム、熊本聖書フォーラム、
 熊本オリーブの家聖書フォーラム、オリーブの家、
 門司港レトロ聖書フォーラム
- 沖縄聖書学園の働きの祝福。
- メシアニックジュニアが、ラビ達からの
 迫害に勝利しますように。
- エルサレムに神の平和がありますように。

4		週間スケジュール
1	日	イースター野外礼拝 / 聖餐式
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	土曜礼拝
8	日	礼拝 /

献金と出席者の報	3月25日	
	礼拝	週間合計
席上献金	54,660	54,660
献金 サポーター	4,420	4,420
感謝献金	0	0
献金合計		¥ 59,080
出席者 大人	33	33
子供	3	3
出席者合計	36	36

沖縄グレイスチャーチ Okinawa Grace Church

週報

Tel 098-890-7250 住所：901-2224 宜野湾市真志喜 1-11-12 コモンズビル 301号

イースター野外礼拝プログラム

メッセージ 下地博之 牧師 ギター伴奏 平松二郎

司会 宮里フリオ 讃美 高良啓子、猪俣エツ子、仲宗根桂子、川満順子、島袋百合子

9:45 賛美デボーション

10:00 祈り

賛美 4 聖歌168番 いざ人よ

聖書朗読 51 聞きなさい。私はあなたがたに奥義を告げましょう。私たちはみな、眠ることになるのではなく変えられるのです。52 終わりのラッパとともに、たちまち、一瞬のうちにです。ラッパが鳴ると、死者は朽ちないものによみがえり、私たちは変えられるのです。 Iコリント15:52-53

メッセージ 復活の力を味わう
 ～復活の力は死に勝利する力～

賛美 5 聖歌172番 墓の中に

聖餐式賛美 6 聖歌206番 しみもとがも
 7 聖歌402番 おかいたてるあかけずりの

献金の祈り 宮里フリオ

賛美 8 聖歌229番『おどろくばかりの』

頌栄 9 聖歌383番 『父・み子・みたまの』 ※起立しての賛美

祝祷 下地博之 牧師

11:00 ~ 12:00 昼食

12:00 ~ 13:30 レクレーション

1 イースター

イースターは、春分の日後の最初の満月の後にくる日曜日であり、クリスマスと違い毎年移動することになる。今年は4月1日（日）、本日がその日であり、クリスチャンにとってイースターはクリスマス以上に喜ばしい日である。それは下記のみことばから理解できる。

²…私の宣べ伝えたこの福音のことばをしっかりと保っていれば、この福音によって救われるのです。³私があなたがたに最もたいせつなこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。**キリストは、聖書の示すとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、⁴また、葬られたこと、また、聖書の示すとおりに、三日目によみがえられたこと、** I コリント 15 : 2~4

パウロは、この福音の三要素とも言える「十字架、葬り、復活」を、最も大切なこととして伝えている。

2 第一の復活と第二の復活

復活には、第一の復活と第二の復活があり、前者はイエスの復活、クリスチャンの復活、艱難時代の聖徒、旧約時代の聖徒の復活であり、後者は、未信者の復活である。しかし、その復活には、時期とその内容に大きな違いがある。新約時代の聖徒の復活は携挙の時、艱難時代の聖徒、旧約時代の聖徒たちは千年王国の初期に起こる。それに対して未信者の復活は、千年王国の終わりに起こる。従って、この二つの復活には約千年の隔りがあることになる。

第一の復活に与る者は、よみがえって千年王国の祝福、その後続く新天地の祝福を受ける。しかし、第二の復活者は、白い御座の前に立たされ、数々の書物やいのちの書に従って裁かれる。この**白い御座の裁き**は、信者ではなく未信者の最終裁きであり永遠の裁きである。これが第二の死である。（黙示録 20:11-15）

3 逆算の哲学。

イチロー選手と言えば、知らない人はいない程の大選手である。今年44歳になる彼は、マリナーズでレギュラーの位置を獲得し、2018年のスタート切った。その彼が、少年時代の作文にこう記している。先ず大目標を立て、その実現に向けて段階的目標を立て、そして今何をすべきかを考え実行する。それを達成するために努力を惜しまず、犠牲を払う姿にはある種の感動を覚える。この世界における成功者のほとんどは、そのような生き方をしているであろう。しかし、そこには欠けがある。その目標は限られた時間の範囲だけのものであり、「永遠」が抜け落ちている。

人の望みの中で最大なものは、幸いに満ちた永遠のいのちではなかるうか。（参照 伝道者の書 3:11）しかし、私たちはそれを得る為に、逆算して計画を立てることも努力することもできないのである。ところが神は、私たちが永遠

に神の祝福に与れるようにとのご計画を持っておられる。

4 キリスト復活の意義

神のご計画のキーワードは「キリストの復活」であり、そのことと私たちの救いと信仰生活には密接な関係がある。

そして、**キリストが復活されなかったのなら、私たちの宣教は実質のないものになり、あなたがたの信仰も実質のないものになるのです。** I コリント 15:14

パウロは、キリスト教の実質は「キリストの復活にあり」と言い切っている。それは、次のみことばでいよいよはっきりしてくる。

主イエスは、私たちの罪のために死に渡され（十字架）、**私たちが義と認められるために、よみがえられたから**です。ローマ 4:25

キリストの十字架によって罪が赦され（リセットされた状態）、キリストが復活することによって、私たちは義と認められるのである。そして、義と認められた私たち（義人）に対し、神は次のみことばを与えておられる。

なぜなら、福音のうちには神の義が啓示されていて、その義は、信仰に始まり信仰に進ませるからです。「**義人は信仰によって生きる**」と書いてあるとおりです。ローマ 1:17

ここで「生きる」と訳されているギリシャ語は **ζῆσαι**（ゼーセタイ）である。この言葉には、ただ生きるのではなく、永遠に生きるという意味がある。キリストの復活により、私たちが永遠に生きるものとされたのである。

復活により永遠のいのちをいただいた私たちの信仰生活について、パウロはこう語っている。

⁴すなわち、神は私たちが世界の基の置かれる前から彼にあって選び、御前で聖く、傷のない者にしようとされました。⁵神は、みむねとみこころのままに、私たちがイエス・キリストによってご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ決めておられました。⁶**それは、神がその愛する方において私たちに与えてくださった恵みの栄光が、ほめたたえられるためです。** エペソ 1:4~6

父なる神は御子イエスをこの世界に遣わし十字架につけ、三日目によみがえらされた。私たちは、その復活の恵みに与り、神の子とされ、聖霊により、信仰の旅路を歩んでいる。神の子たちの信仰生活のゴールは、エペソ 1:6（「それは、神がその愛する方において私たちに与えてくださった恵みの栄光が、ほめたたえられるためです」）にある通り、神の栄光を現すことである。

主イエス・キリストの復活を祝い、私たちがその恵みに与っていることを覚え、主の御名を賛美しつつ、主の栄光を目指して歩もうではないか。

イースター、お目どう。ハレルヤ！